



住吉教会 2016 年度テーマ
「いつくしみ深く 御父のように」
—いつくしみの特別聖年—

新年を迎えるにあたって

コンサルタ神父

一年の終わりと新しい年の始まりは通常それまでのことを振り返り、そしてこれからできることを楽しみにする時期です。私たちが迎えたこの月はローマの神、ヤヌスから名付けられています。このローマ神は未来を見ると同時に過去を見るために二つの顔を持っています。旧年が終わり、新しい年を心待ちにする私たちは少しだけヤヌスのようになろうとしているのでしょうか。振り返ってみて私たちがどのような悪を行い、どのような善を行ったのかを知り、今年はよりよい行いができるようにと願うのです。

毎年の始まりに私たちは神の貴重な贈り物、時の贈り物を頂いていることに気が付かされます。人間の一生は私たちが自由にできる時間の総計からなっています。この時間を与えられることにより神は私たちの地球上での命を支えてくださっているのです。時の贈り物は私たちだけのものではありません。それは各人に与えられています。富める人、貧しい人、学のある人、無学の人、強い人、弱い人、全ての男性、女性、そして子供に等しく毎日1日24時間があります。私たちはそれを止めることはできません。遅くしたり止めたり調節することはできません。時を戻すことはできません。一旦去った時間は去ったままです。時が私たちの最も貴重な持ち物であることは明らかです。私たちは時を無駄にしたり、心煩わせたり、私たち自身のために使うことができます。また良き管理人としてその時を神の王国に預けることもできます。新しい年は時にあふれています。

新年の挨拶を交わし祝辞を伝えるとき、この新しい年が信仰、希望、愛、喜びに満ちたものになるように、そして私たちに繁栄をもたらすことを願うのです。いつくしみの特別聖年を迎えるに際し、今年は特別なお恵みの年とされています。フランシスコ教皇はこう書かれています。「教会が今一度いつくしみへの喜びの召命に応じる時が来ました。初心に帰り、私たちの兄弟姉妹の弱さと苦悩に耐える時です。」教皇様は今年が神の愛といつくしみを私たちが他者に示すことがより一層できる年になるようにと望まれています。

2015年12月度住吉教会評議会議事録

1. 日時:2015年12月6日(日) 11:00~13:00、15名出席
2. 場所:住吉教会1階第2会議室
3. 始めの祈り(いつくしみの特別聖年のための祈り)
4. カトリック時報12月号1面「いつくしみの特別聖年 大阪教区での取り組み」(前田万葉大司教)読み合わせ、ブラッドリー神父コメント
大阪教区、大阪教会管区で推進し、教区長として勧める主な取り組み(この1年間の取り組み)
4 「主のための24時間」 昨年も実施。教区、各小教区で共同回心式やゆるしの秘跡の実施
6 「青少年の聖年」2016年10月29日(土)~30日(日)、東ブロックでは堅信式終了後の青少年のケアの取り組みが必要。オプレート会ブラザー(青少年担当)の派遣も検討(春か夏)
7 「平和旬間」を「いつくしみの特別聖年」を意識したものとして企画する。
この1年間に何が出来るか、次回小教区評議会(2月7日)までに各自考えておき、話し合う。

5. 議事

I 日程確認

星の園幼稚園連絡・協議事項

ミサお知らせ参照、追加・変更(月報発行日以降の行事日程)

12月27日(日) 9:30 ミサ(傘木神父)、

聖家族の祝日(家庭の聖年)共同祈願、奉納

12月28日(月)~1月5日(火) 越年越冬の炊き出し(10~15時、東遊園地)

1月 1日(金) 11:00 新年ミサ(傘木神父)、神の母聖マリア

1月 3日(日) 9:30 ミサ(ブラッドリー神父)、主の公現

1月 7日(木) 星の園幼稚園始園式

1月10日(日) 9:30 ミサ(傘木神父)、主の洗礼、成人お祝い、新年会

14:00 教区新生20周年 閉年ミサ(前田万葉大司教司式)
(大阪カテドラル聖マリア大聖堂)

1月11日(月) 14:00 洲本教会聖堂緊急建替支援チャリティコンサート

(垂水教会信徒館、出演:松浦 謙神父、大久保神父、松永神父他)
ポスターをご覧ください。

1月17日(日) 9:30 阪神・淡路大震災21周年追悼ミサ(コンスルタ神父)

11:00 ホームページ委員会

1月24日(日) 14:00 神戸地区宣教司牧評議会(鈴蘭台教会)

2月 5日（金）日本二十六聖人殉教者祝日

2月 6日（土）13：00 洲本教会献堂式（前田万葉大司教司式）

2月 7日（日） 9：30 ミサ（ブラッドリー神父）、聖パウロ三木祝日

講話『新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく
変更箇所について』（教区典礼チーム SI氏）

その後 小教区評議会（決算案、予算案、年間活動計画案、年間行事案 等）

14：00 高山右近列福祈願ミサ（大阪カテドラル）

2月10日（水）19：00 灰の水曜日ミサ（傘木神父）、大斎・小斎

2月14日（日） 9：30 ミサ（傘木神父）、四旬節第一主日

2月21日（日） 9：30 ミサ（オマリー神父）

14：00 東ブロック会（住吉教会）

3月20日（日） 9：30 ミサ、受難の主日（枝の主日）

3月24日（木）19：00 聖木曜日ミサ（主の晩さん）

3月25日（金）19：00 聖金曜日ミサ（主の受難）、大斎・小斎

3月26日（土）19：00 聖土曜日ミサ（復活徹夜祭）、洗礼式

3月27日（日） 9：30 復活の主日ミサ、初聖体、お祝い会

II 審議事項

(1) 墓地委員会報告・審議 旧納骨堂を小聖堂香部屋兼赦しの間（告解室）への改築につ
いて

「建設工事計画申請書（案）」（教区へ提出用）説明、評議会決定、司祭承認された。

特徴：普段は小聖堂の香部屋として使用し、ゆるしの秘跡の時、告解室として使用する。

聖堂内の赦しの間とともに格子の間仕切りを設ける。（典礼規則に明記されている）

工期：約2週間。四旬節に間に合うよう、教区へ申請する。予算は住吉教会特別積立献金。

なお、改築時の給排水工事は見送り。（大規模かつ高額の工事費がかかるため）

(2) 四旬節黙想会（指導司祭（候補））について（2月14日 四旬節第一主日）：早期検討

(3) 年末援助金支出承認、評議会決定、司祭承認された。昨年度と同内容。

(4) 各チーム予算（案）（提出12月末〆切）→2月7日小教区評議会審議（用紙配布）

(5) 2016年度決算（案）、予算（案）、活動計画（案）、年間計画（案）→同上

(6) 広報チーム：カトリック新聞クリスマス号10部購入、1部100円。

クリスマスポスター（掲示済）。来年度は教会外にも貼りたいので、9月評議会で予算面提案。

(7) クリスマスツリー購入済。タイマーを早急に取り付け。既存が合わないときは予算措置を行う。

(8) 来年度の教会学校クラス、生徒が2倍になる見込み。予算配慮必要。

Ⅲ 検討事項

- (1) ミラグロス報告、売り上げ等顛末について(U, T) : 飾付け・食材仕入れ額、教会補填。
- (2) バザー最終報告、次年度への課題: 会計報告は月報で報告する。課題等は記録に残す事
- (3) すみよし誌クリスマス号: 教区新生の振り返り: 歴代会長・議長原稿、チーム・委員会原稿集約
- (4) クリスマス小パーティ: 内容は楽しみに。
- (5) ホスチアの件: 病者訪問時は薄い方が頂きやすい。教区や六甲教会は香ばしくて厚手。費用。
- (6) 講話『新しい「ローマ・ミサ典礼書の総則」に基づく変更箇所について』
教区典礼チーム SI 氏（神戸中央信徒） に依頼する。（2月7日（日）ミサ前・後）
- (7) 社会活動神戸センター炊き出しについての住吉教会信徒への説明会（約30分）
センター長 MY 氏に議長から講話依頼中（四旬節中）。
- (8) 教区青少年プログラム（指導司祭 松村神父）
住吉教会高校生へ参加呼び掛けを行う。（ミサお知らせと個別案内）
本年11月に「若手神父さんと語ろう会」実施: 大久保神父、エマニュエル神父（神戸中 B）、
春名神父、松永神父（姫路 B）、松村神父（教区、香里教会）出席され、U29青年11名と懇談。

6. 終わりの祈り

☆次回評議会 2月7日（日）教区典礼チーム SI 氏講話後

教会維持費について

いつも教会維持費へのご協力有難うございます。教会維持費制度は日本の教会固有の信徒の奉仕です。対象は成人以上で 収入のある方です。不安定な収入、年金生活等で困難な方もおられるとは思いますが、教会共同体を支え育てるため 可能な限りのご協力をお願いいたします。
神に感謝 財務チーム

バザーの報告

11月8日に行われた住吉教会のバザーは雨にもかかわらずたくさんの方が来てくださり無事に終えることができました。準備の段階から当日まで多くの方が力を合わせて取り組み住吉教会の底力を感じることが出来ました。

収益金から来年度にかかってくる法人税分を差し引いた残り募金箱、寄付金合計を聖堂建設支援金として12月8日に洲本教会へ送金しました。皆様のご協力有難うございました。（評議会）

年末援助金の報告

12月6日の評議会の議決に基づき年末援助金を送金しましたので報告いたします。

（詳細略）